

令和6年度 第2回 三朝町子ども・子育て会議 会議録

- 1 日時 令和6年11月1日（金）午後7時～午後8時40分
- 2 場所 三朝町役場 第2会議室
- 3 出席者 子ども・子育て会議委員7人、事務局2人
- 4 欠席者 子ども・子育て会議委員6人

開会：午後7時

- 1 開会（事務局）
- 2 あいさつ（町民課長）
- 3 議事「三朝町こども計画、第3期子ども・子育て支援事業計画の骨子（案）について」

| | |
|---|--|
| 司会 | 本日は、御意見をいただきたいところがたくさんありますので、ページを区切って協議していきたく思いますので、よろしくお願いします。 事務局から資料の説明をお願いします。 |
| 事務局 | 最初に、この計画は「誰の目線の計画か」ということですが、支援者目線で立てる計画ではあるのですが、いくら地域の子育て支援サービスが充実しても、一番大事なのは家庭であると思います。「家庭で子どもたちが健やかに伸び伸びと成長して欲しい」という思いを持ちながら、行政、地域の関わる人たちがどういう支援をしていけるかということ計画にしていきます。 |
| 資料の説明 | |
| ○資料1の1～4ページ 資料1 三朝町こども計画、第3期子ども・子育て支援事業計画の骨子について ・「第1章 計画策定にあたって」には、国の動きから町の計画策定に至った経過や、町の計画の概要について掲載 | |
| ○参考資料1 シン・子育て王国とっとり計画の全体像 ・市町村こども計画は、国のこども大綱と県のこども計画を勘案することとなっているため、鳥取県こども計画である「シン・子育て王国とっとり計画」を参照 | |
| 司会 | 子ども計画が、国が勧めるように一定の年齢で途切れることなく30歳代までとなったので、良かったと思います。子どもが個人として尊重されることも大切なことです。何か、皆さんの方から質問や意見はありませんか？ |
| 全員 | 特にありません。 |
| 資料の説明 | |
| ○資料1の5～6ページ ・「第1章の2の（3）計画の対象」は「子ども・若者」とすること、こども計画と子ども・子育て支援事業計画で想定される主な課題について説明 | |
| ○資料2 「第3期三朝町子ども・子育て支援事業計画のためのアンケート調査結果（概要）」 ・資料1の補足資料として、「子ども・子育て支援事業計画の量の見込み」について調査した結果の概要について説明 | |
| 委員 | 資料2の3ページの「日常利用している施設と子育てに影響を与えると思う環境」で、保育園・こども園・幼稚園が55%ということですが、その具体的な内容、理由、保護者の方がどういうことを期待されているのかわかれば教えてください。 |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | この調査の目的が、「子育て支援サービスの量の見込み」を目的としたものなので、詳細までは把握できていません。 |
| 委員 | 良い影響、悪い影響のどちらでしょうか。 |
| 事務局 | 良い影響だと感じています。 例えば、保育園に預けたら早くおむつが取れるとか、食事のマナーとか、好き嫌いをなく食べるとか、そういう良い影響というふうに感じ取っています。 |
| 委員 | 園の立場からは、お家でもできることも色々と、保育園やこども園に期待してもらっています。保護者からは、「ありがたい」という声もいっぱいいただくのですが、「家庭でもう少し、この辺はしてほしい」という思いもあります。園でしていることを家庭へ伝え、家でもするようにアドバイスしますが、そういうのが家庭では難しくなっているのかなという感じはします。 |
| 委員 | 私も、園の立場から、良い影響の方で良かったと思いました。今はネット社会で、すぐにGoogleとかで調べて、「書いてあるとおりにしてみる」と言われる親が多いというのは感じます。でも、一人ひとり子どもは違うので、家庭でも、子ども一人ひとりを見てほしいと思います。ネットの情報も前向きに活用しながら、アドバイスしています。 |
| 委員 | 親の立場からも、保育園・こども園から、良い影響を受けていると思います。 この質問内容は、多分、回答者に上手く伝わってないかもしれません。「子育てに影響を与える環境」について尋ねた質問に対して、「子育ては家庭でするものだから、家庭が家庭に影響を与えるとは、わかりづらい」と思います。自分が育った家庭のことを聞かれたのか、すでに我が家では当たり前に行っているからか、家庭以外の回答を選んだ人が、もしかしたらいるのかもしれませんが。 |
| 司会 | 確かに、この質問だと、そんな風にも捉えられてしまうかもしれません。 その他、何かありませんか。 |
| 委員 | 親の立場から、同じ質問項目について。私も家庭が一番だと思うのですが、私は、園や学校以外にも、地域の役割が大きいと思いますし、期待しています。親にも学校の先生にも言いにくい悩みとかを、第三者的な人や、ちょっと離れた関わりの人で子どもが気楽に話せるような、そういう存在を子どもには持ってほしいと思います。 例えば、町内の図書館、近所で畑仕事をしている人などとコミュニケーションをとるようにして、些細な困りごとや緊急の時に、そばにいる人に気軽に話しかけられるようなつながりが、地域にあったらいいなと希望します。 |
| 委員 | 普段は、地域の子育て支援に関わっています。今の話で思い出しましたが、子どもが小さい頃、近所のおばあちゃんが、いつもうちの子どもと仲良くしてくれ、声をかけてくれていました。だんだん難しい時代にはなったけど、そういう関係ができると、確かに良いなと思います。 また、私の甥など家族以外の人と交流して、色々な人の考え方を受けとめたり、考えをやりとりするような場所が大事だと思います。もしも何かに挫けそうになっても、そういう存在や経験が助けになってくれることがあると思います。 |
| 委員 | 我が家も、子育てをするような頃は、普段から近所の子ども達が集まる居場所になっていて、地域の中で、気軽に話せる関係ができていました。今は、地域の役をしていますが、他の家庭のことに入りすぎるといけないし、関わりの難しさを感じます。 社協とか放課後児童クラブとか、子どもの居場所づくりの大切さを感じています。 |
| 委員 | 学童クラブで子どもたちに関わっていますが、私はずっと指導員でもなく、先生でもない立場、友達感覚でいようと思っています。あだ名で呼ばれるほど子どもとの距離が近いことは、人によっては良く思われませんが、それよりも子どもとの信頼 |

| | |
|---|---|
| | <p>関係を築いておき、何か困ったときに気軽に言って欲しいと思っています。ですので、普段から、何かあると学童に来るなり伝えてくれますので、そういう関係の人があっても良いと思っています。</p> <p>話は変わり、3ページの「就学前の親が身近に相談できる人や場所の存在がない」と回答した13%の人が気になります。調査の目的とは離れますので個人を特定はできませんし、少数の回答ではあるけど、「かわいそうに」で終わらせず、こういう人を放っておきたくはないです。</p> |
| <p>資料の説明</p> <p>○資料1の7～8ページ</p> <p>・「第2章 計画の基本的な方針」について説明</p> | |
| 司会 | 7ページの基本理念の(案1)(案2)について、どちらが良いか意見もいただきたいところですが、すぐには難しいと思いますので、他に質問や意見はありませんか？ |
| 委員 | 子どもの成長段階で、子どもの健診は5歳児健診以降なくなります。子どもが小さい時は、保健師さんに身近に聞いていましたが、保育園や小学校になると、なかなか相談することも少なくなります。特に、小学校に上がる時が不安なことが多かったので、気軽に聞ける場があると良いです。 |
| 委員 | 子どもが小さい時は、母子保健事業に参加してもらったり、園を通して相談をかけたさり、割と相談先が身近にありますが、小・中学生になり、成長とともに相談できる場所は、保護者さん達にどれくらいあるのかなと懸念します。園なら連絡ノートでやりとりをしますが、小学校になると細かく相談したり、先生と顔を合わせたり、子どもの変化を伝えられることが減る中で、成長していった時の相談先が課題で、困っておられる人がどれくらいおられるのか。先ほどからあるように、地域の人との繋がりも大切だと思います。 |
| 司会 | 父親のひとり親もおられますよね。子どもの成長とともに、父親の心配も変わっていく中で、男性の相談場所も気になります。 |
| 事務局 | <p>資料には、「担当課が分かれて、人任せになりがち」と書いていますが、連携を図るよう頑張ってます。1つの課内で話し合う頻度で話はできませんが、できる限り各部署が意識を持ち、意見交換、情報交換をしているのは確かだと思います。ですから、「つながろう・つなごう」は本当に大切だと思います。</p> <p>相談場所の件ですが、自身の子育てを振り返ると、母親の方は、子育てで困ったことがあれば、必ず友達に話して相談していました。小中学校になると、お母さん同士の繋がりが多くなると思います。皆さんも、多分一番話しやすかったのは、子どもと同級生の保護者の、本当に仲の良い人だったのではないかと思います。もちろん、成長の段階で変わるとも思います。地域、民生委員、保健師、先生などとの繋がりも大事ですが、母親同士の友達が一番近くなる。もっと子どもが小さい時で、本当に困ったら、近所のおばあちゃんや自分の母親に聞きながら。そして、学童期から思春期青年期に向かうにつれ、母親は、横の繋がりやネットワークに代わるのかなと思います。</p> <p>母親同士のつながりの背景には、以前は子どもも多く、子育てサークルで繋がりができましたが、今はそれが難しく、同級生の母親が少ない状況。今の親の状況がわからないので、実態がわかりにくく悩ましいところです。</p> <p>男同士では、子どものことを心配して話をするのではないですけども、計画の「つながろう」の中に、保護者同士のつながりについて書いて良いと思います。</p> |

| | |
|---|--|
| 委員 | 私は男の子を育てましたが、子どもや甥っ子たちに、「女子に暴力はダメだよ、大切にしないといけないよ」と教えてきました。そして、成長とともに、男子は男子で自分の体のことで悩んでいたし、女子もホルモンの影響があって体と心のバランスが難しいことがあります。とにかく、男子も女子もお互いに体のことを大事にしてほしいですね。そして、それが性教育にもつながると思います。 |
| 事務局 | 今の話を受けてですが、8ページの基本施策(4)の「母子の健康管理」ですが、母親に限ったことではなく、父親の体の健康や、性の話も大切だと思いますので、ここに男性のことも入れる必要があると思いました。 |
| 事務局 | ところで、7ページの基本理念のサブテーマですが、今日出席の方のご意見として(案1)と(案2)のどちらが良いと思われますか？ |
| 全員 | 今までの協議の内容からして、また計画のイメージが伝わりやすいという理由から、案1の「つながろう、つなごう」という言葉が入っている方が良いと思います。 ※全員が同様の意見 |
| 事務局 | 今日欠席の方の意見もお聞きして、決定させていただきます。 |
| 資料の説明 ○資料1の9ページについて説明 ・第3章から第6章について説明 | |
| 司会 | 第5章計画の展開方法の「子ども等の意見の反映」とは、具体的にどのように考えておられますか。 |
| 事務局 | 具体的には考えられていませんが、今まで子どもの意見を聞くという機会が、なかなかなかったという反省も踏まえて、小さなことから良いので、子どもたちにアンケートを取っていくかなと思います。 |
| 事務局 | 中学生においては、社会の学習の中で、三朝町の未来を語る会というものをしており、今年度も計画しています。色々なテーマの中から、中学生が選んだ1つのテーマについて話をしてもらうのですが、その中の1つのテーマとして、このようなテーマを設けてもいいのかなと思っております。それに関しては、教育総務課と連携を図りながら、中学生の意見を聞くという機会が持てるのかなと想定しております。 |
| 委員 | 他にも、子どもが意見を言えるとして、町長が小学校の給食に来られるということもあります。子どもたちは、かしこまると話しにくいので、気楽な場で、上手に話を聞いてもらえると良いと思います。 |
| 司会 | その他、最後に全体を通して、何かありませんか。 |
| 委員 | このように、様々な話ができただことは、とても良かったと思います。 |
| 司会 | 積極的に協議いただきありがとうございました。 |

4 その他

次回会議を12月頃開催。

本日の欠席者には会議録を送付し、資料についての意見をいただくこととする。

5 閉会